



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社

コード番号 7919 URL <http://www.nozakiinsatu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野崎 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 夏苺 崇

TEL 075-441-6965

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第1四半期 | 4,310 | 11.9 | 130 | — | 129 | — | 71 | — |
| 27年3月期第1四半期 | 3,851 | △8.6 | △42 | — | △44 | — | △41 | — |

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 76百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △27百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第1四半期 | 4.03 | — |
| 27年3月期第1四半期 | △2.36 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年3月期第1四半期 | 13,811 | 3,948 | 27.8 | 218.14 |
| 27年3月期 | 13,673 | 3,925 | 27.9 | 216.74 |

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 3,845百万円 27年3月期 3,821百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |
| 28年3月期 | — | — | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 17,100 | 3.3 | 290 | 175.9 | 285 | 197.2 | 150 | △8.1 | 8.51 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 28年3月期1Q | 21,460,000 株 | 27年3月期 | 21,460,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期1Q | 3,833,684 株 | 27年3月期 | 3,830,364 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 28年3月期1Q | 17,627,514 株 | 27年3月期1Q | 17,611,559 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策などを背景に、企業収益や雇用環境に改善が見られるなど、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。しかしながら、円安進行に伴う輸入価格の高騰や、消費税率引き上げによる影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社及び連結子会社は品質安定のため、生産工程の継続的な改善に取り組み、お客様の要望にお応えする製品を提供することで他社との差別化を図り、積極的な受注活動に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は43億10百万円（前年同期比11.9%増）となり、営業利益は1億30百万円（前年同期は42百万円の営業損失）、経常利益は1億29百万円（前年同期は44百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は71百万円（前年同期は41百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社及び連結子会社は印刷事業セグメントのみであるため、事業部門別の売上概況を示せば、次のとおりであります。利益については管理上、部門別には把握しておりません。また、当第1四半期連結累計期間より、包装資材及び紙器、紙工品部門とその他の部門において、事業部門の区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後の事業部門の区分に組み替えた数値で比較しております。

①商業印刷部門

当部門の美術印刷は、当社の技術を生かした高精細印刷物を受注し、堅調に推移致しました。カタログ・パンフレット類の商業印刷は、製造業の受注が販売時期のずれから回復し増加したことなどにより、この部門全体の売上高は5億3百万円（前年同期比24.5%増）となりました。

②包装資材及び紙器、紙工品部門

生産能力を増強し、大口のお客様向けの受注及び生産体制も整備してまいりました。

当部門の包装紙、紙袋類は、小売業界の停滞の影響を受け低調に推移しましたが、紙器・水性フレキシソ包材は新商品の獲得により増加となり、この部門全体の売上高は25億14百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

③情報機器及びサプライ品部門

当部門のシール貼札は、物流や食品関連の受注が堅調に推移し、情報機器類も提案営業が奏功し増加したことなどにより、この部門全体の売上高は11億2百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

④その他の部門

円安による原材料やエネルギーコストの上昇もあり、価格修正を推進してまいりました。

当部門の取次品の受注が増加したこと、販売価格の修正が奏功し、この部門全体の売上高は1億89百万円（前年同期比22.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億37百万円増加の138億11百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億94百万円増加の66億12百万円となりました。これは現金及び預金が2億11百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ56百万円減少の71億99百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億15百万円増加の98億63百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が1億23百万円減少したものの、長期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ22百万円増加の39億48百万円となりました。

これらの結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ1円40銭増加の218円14銭となり、自己資本比率は27.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）及び事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,698,965 | 1,910,719 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,177,248 | 3,018,851 |
| 商品及び製品 | 877,760 | 936,231 |
| 仕掛品 | 352,732 | 411,189 |
| 原材料 | 139,488 | 152,528 |
| その他 | 191,557 | 194,974 |
| 貸倒引当金 | △19,646 | △12,187 |
| 流動資産合計 | 6,418,105 | 6,612,307 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,605,038 | 1,576,435 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 2,556,746 | 2,522,925 |
| 土地 | 2,284,319 | 2,284,319 |
| 建設仮勘定 | 60,816 | 82,466 |
| その他(純額) | 119,252 | 114,836 |
| 有形固定資産合計 | 6,626,172 | 6,580,983 |
| 無形固定資産 | 30,903 | 33,200 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 299,954 | 306,136 |
| 繰延税金資産 | 195,617 | 172,121 |
| その他 | 114,966 | 118,379 |
| 貸倒引当金 | △11,728 | △11,656 |
| 投資その他の資産合計 | 598,809 | 584,981 |
| 固定資産合計 | 7,255,885 | 7,199,165 |
| 資産合計 | 13,673,990 | 13,811,472 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,955,175 | 4,831,644 |
| 短期借入金 | 1,286,360 | 1,519,120 |
| 未払法人税等 | 7,832 | 12,618 |
| 賞与引当金 | 102,484 | 42,297 |
| その他 | 879,379 | 763,758 |
| 流動負債合計 | 7,231,232 | 7,169,437 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,723,840 | 1,959,900 |
| 役員退職慰労引当金 | 106,832 | 64,102 |
| 退職給付に係る負債 | 11,198 | 11,711 |
| 長期未払金 | 554,594 | 537,404 |
| その他 | 120,378 | 120,528 |
| 固定負債合計 | 2,516,843 | 2,693,647 |
| 負債合計 | 9,748,075 | 9,863,084 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,570,846 | 1,570,846 |
| 資本剰余金 | 852,953 | 852,953 |
| 利益剰余金 | 2,378,308 | 2,397,287 |
| 自己株式 | △1,055,598 | △1,057,141 |
| 株主資本合計 | 3,746,510 | 3,763,946 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 74,542 | 81,183 |
| その他の包括利益累計額合計 | 74,542 | 81,183 |
| 非支配株主持分 | 104,862 | 103,257 |
| 純資産合計 | 3,925,915 | 3,948,387 |
| 負債純資産合計 | 13,673,990 | 13,811,472 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 3,851,660 | 4,310,121 |
| 売上原価 | 3,265,448 | 3,558,903 |
| 売上総利益 | 586,211 | 751,217 |
| 販売費及び一般管理費 | 628,268 | 621,142 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △42,056 | 130,074 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 2,326 | 2,806 |
| 不動産賃貸料 | 1,248 | 1,248 |
| その他 | 2,630 | 2,235 |
| 営業外収益合計 | 6,206 | 6,290 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6,180 | 5,526 |
| 手形売却損 | 849 | 908 |
| その他 | 1,176 | 375 |
| 営業外費用合計 | 8,206 | 6,810 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △44,056 | 129,554 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 107 |
| 特別利益合計 | — | 107 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 3,541 | 8,520 |
| 投資有価証券評価損 | 133 | 43 |
| 特別損失合計 | 3,674 | 8,563 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △47,731 | 121,098 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,513 | 7,775 |
| 法人税等調整額 | △14,651 | 43,312 |
| 法人税等合計 | △8,137 | 51,087 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △39,593 | 70,010 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 2,030 | △1,120 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △41,624 | 71,131 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △39,593 | 70,010 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8,958 | 6,641 |
| 退職給付に係る調整額 | 3,001 | — |
| その他の包括利益合計 | 11,959 | 6,641 |
| 四半期包括利益 | △27,633 | 76,652 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △29,664 | 77,772 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 2,030 | △1,120 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。